

2023 年 山内地区秋季大会 開催要項

2023 年 10 月 23 日
山内地区地区長 大久保
山内大会審判長 小林

1. 大会日程

監督会議：なし
開会式：なし
試合予定日：10月29日(日)～
試合会場：美しが丘西G、嶮山公園G、あざみ野G
参加チーム：Aクラス 3チーム Bクラス4チーム
閉会式：最終試合終了後
選手宣誓：なし

2. 表彰

Aクラス優勝：優勝旗・優勝杯・賞状
Bクラス優勝：優勝杯・賞状
敢闘賞：各チーム1名

3. 大会運営

- (1) 雨天等による開催可否決定は第1試合開始150分前とする。
- (2) A・B両クラスとも、リーグ戦総当たりとし、最多勝利チームを優勝とする。
2チーム同率の場合、当該対戦チームの勝者を上位とする。
3チーム同率の場合、決勝トーナメント(5回60分)を行う。
- (3) 6年生はAクラスのみ出場とし、4年生以下はA・B両クラスに出場可能とする。
- (4) Bクラスは5年生以下で構成するチームとする。BとCの背番号は分ける。1チーム9人での参加を認め、ユニフォームがなくても帽子と背番号があれば出場可能とする。

選手登録書	重複選手の有無	Bチーム	Cチーム
	元石川ベアーズ A		—
	嶮山ひまわり A		—
	元石川サンダーボルト A		

	Aクラス	Bクラス
グラウンド規定	投手板：16m、塁間：23m	投手板：5年生16m、4年生14m 塁間：23m
シートノック	全試合において試合前に5分間実施	
試合時間	6回90分、 90分経過後は新たな回に入らない	Bクラスは6回80分 80分経過後は新たな回に入らない
ワールドゲーム	3回以降10点差、5回以降7点差	3回以降10点差、4回以降7点差
投球数制限	70球/1選手/1日	同左
打者9人制	なし	1イニングで打者が9人(一巡)に達したら、アウトカウント・走者の有無に関わらず攻守交替とする

- (5) 試合時間経過後の措置

90分経過時点の状況	先攻がリード又は同点	後攻がリード
先攻途中	その回の裏の攻撃も行う	先攻の攻撃終了時(裏はXゲーム)
後攻途中		その打者の終了時(裏はXゲーム)

をもって試合終了とする。

(6) 同点の場合の対処～山内大会特別ルール～

- ① 90分経過未経験にかかわらず、タイブレークを1イニング行う。
- ② 90分経過未経験にかかわらず、①の結果も同点の場合は、さらにタイブレークを1イニング行う。
- ③ ②の結果も同点の場合は、抽選とする。

【タイブレーク(旧呼称：特別延長戦)】

前回からの継続打順で、走者は前位の2人とし(投手は除いてもよい)、無死1・2塁にて1イニングを行う。

(7) 審判は原則3人制で行う。

(8) 特別継続試合(青葉区少年野球連盟大会規定 3.(9)に準ずる)

試合が4回以前に中止になった場合でも、4回を過ぎ正式試合になって同点の場合でも再試合にしないで、後日に特別継続試合として、もとの試合の中断された箇所から再開する。両チームの出場選手と打撃順は、試合が中断されたときと全く同一でなければならない。ただし、規則によって認められる交代は許される。また、もとの中断された試合に出場して、他のプレーヤーと交代してその試合から退いたプレーヤーは、再開される試合に出場できない。中断された試合と通算して90分を経過したら、新しいイニングに入らない。

【参照】雨天試合中止による対処

リード \ 中止時	4回表		4回裏	
	途中	終了	途中	終了
先攻	特別継続	特別継続	特別継続	先攻の勝利
後攻	特別継続	後攻の勝利	後攻の勝利	後攻の勝利
同点	特別継続	特別継続	特別継続	特別継続

(9) 打者走者の1塁へのヘッドスライディングを禁止する。

(10) ベンチ及び応援席は白線にて境界線を作り、雨除け日除けのテント設営を許可する。

(11) その他、2023公認野球規則・競技者必携2023・青葉区少年野球連盟大会規定に準ずる。

(12) ボークについて

Aクラス：明らかなものは最初から取る(審判判断により指導・説明)。

Bクラス：初回は審判より注意・指導を行う。

(13) ボールボーイ&ガール・バットボーイ&ガールについて

ホームベース後方のファウルボールについては攻撃側チームが担当する。

ボールボーイ(ガール)・バットボーイ(ガール)もヘルメットを着用する。

(14) 捕手はレガーズ、プロテクター、スロートガード、ファウルカップを必ず着用すること。

ファウルカップは審判立会いのもと、攻守を決める時に持参しチェックを受けること。

(15) Re エントリー(再出場)の認可

・ベンチ入り選手が全員出場した後、選手の故障・体調不良等により交代を要する場合、試合から退いた選手でも、一度に限り再出場することを審判員が認める。

・再出場する場合は、試合から退いた順に健全な状態の選手の再出場を認める。

・再出場の場合、選手交代申告者は、再出場であることを球審に伝える。

(16) 選手の体調管理要員として、父兄2名のベンチ入りを認める(着帽推奨)。

(17) 1イニングの攻撃時間が20分程度経過後、守備側の給水タイムを設ける。

(18) バックネット裏からの撮影は、カメラの固定のみとし、声援は禁止とする。

4. 各グラウンドの利用に関する注意事項

(1) グラウンド内の車両の走行は、最徐行とし、砂埃がたないように注意すること。

(2) グラウンド内に駐車する車両は、フロントガラスにチーム名を掲示すること。

(3) 午前9時までは、近隣住民への配慮として、大声・掛け声を自粛すること。

以上